

令和5年度 北海道稚内高等学校・定時制 学校関係者アンケート集計(学校評議員)

1 学校教育目標

- ・進んで学ぶ態度を養い、自律して生きる力を育てる
- ・規律を守る態度を養い、社会に適応する力を育てる
- ・勤労を尊ぶ態度を養い、進んで実践する力を育てる

2 スクール・ミッション

- ・社会的・職業的自立に向けて必要となる資質・能力を身に付け、持続可能な社会の実現に努める生徒の育成
- ・望ましい勤労観、職業観を身に付け、自己実現のために努力する生徒の育成
- ・地域課題の解決に向け果敢に挑戦する次代を担う人材「わからない人」(グローバル人材)の育成
- ・社会人基礎力(前に踏み出す力=アクション、考え抜く力=シンキング、チームで働く力=チームワーク)の育成

3 3つの方針(スクール・ポリシー)

○育成を目指す資質・能力に関する方針

- ・基礎学力の定着により思考力・判断力・表現力が身に付く。
- ・自己と他者の生命と人権を大切に作る意識が醸成できる。
- ・社会人基礎力が身に付く。

○教育課程の編成及び実施に関する方針

- ・自立して社会の発展に積極的に貢献していく資質・能力の育成。
- ・基礎・基本の定着と生徒個々の成就感・達成感を味わえる授業と授業規律の確立。
- ・自立に向けた教育とキャリア教育の活性化。

○入学者の受入れに関する方針

- ・基礎学力の習得から定着まで主体的・継続的に前向きな取組ができる生徒。
- ・互いを認め合い、共に生きることの大切さを理解できる生徒。
- ・社会生活に役立つ知識や規範意識を主体的に身に付けようと努力する生徒。

4 学校経営の基本的な考え方(別紙)

5 教職員・保護者共通事項

・以下の自己評価(教員評価)の適切さおよび、改善の方策の適切さについて、次の4、3、2、1から最も適切と思われる数字を選んで、右の空欄に記入してください。(4:適切である 3:ほぼ適切である 2:やや不適切である 1:不適切である)

・各分野毎にご意見がございましたらご記入ください。

分野領域	No.	評価項目	評 価		改善の方策	自己評価 の適切さ	改善方策 の適切さ
			教 員	保 護 者			
学校全般	1	本校の教育が生徒の実態に対応し、保護者や地域の方々の期待にこたえるものとなっているか。	令和5年度		生徒の自立や世の中と共生する力を育み、社会適応できる人材を育成するための授業改善、行事の精選を図る。	3.75	3.75
			3.22	2.71			
	令和4年度						
	2.89	4.00					
学校全般	2	家庭や地域との連携を深め、開かれた学校づくりがなされているか。(学校通信「黎明」、ホームページ、講演会など地域の人材の活用)	令和5年度		「チーム学校」として地域との協力関係を今以上に強固なものにし、地域と連動した学校づくりを行う。	3.75	3.75
			3.00	2.43			
	令和4年度						
	3.00	3.93					
ご意見							
情報発信	3	家庭や地域に情報を発信し、本校の教育活動が伝えられているか。	令和5年度		日常生活の様子をHP等で定期的に発信するなど、発信内容の工夫をする。また、積極的に地域との交流に参加して本校の教育活動を知ってもらおう。	3.88	3.75
			3.22	2.50			
	令和4年度						
	3.11	3.86					
ご意見							

(裏面に続きます)

分野領域	No.	評価項目	評価		改善の方策	自己評価の適切さ	改善方策の適切さ	
			教員	保護者				
学習指導	4	生徒の実態に対応し基礎的な学力の定着のために指導方法を工夫する等、学習指導を適切に行っているか。	令和5年度		観点別評価を検証し、課題を整理し改善する。教科指導にフィードバックする評価となるよう指導と評価の一体化を目指す。	3.50	3.75	
			3.33	2.50				
	令和4年度							
	3.33		3.79					
学習指導	5	生徒の基礎的な学力(知識・技能、思考力・判断力・表現力等)が向上しているか。	令和5年度		授業改善研修の中で、特別支援的観点を取り入れ、様々な生徒への対応を目指す。	3.50	3.75	
			3.33	2.71				
	令和4年度							
	3.22		3.79					
ご意見								
生徒指導	6	高校生として望ましい生活習慣(服装等)や社会性(協調性や態度等)が身につくよう適切に指導を行っているか。	令和5年度		授業や特別活動を通じて、社会人としてあるべき姿を育み、必要な社会性、コミュニケーション能力の向上を目指す。	3.50	3.75	
			3.11	2.29				
			令和4年度					
			2.67	3.43				
	生徒指導	7	生徒の人間性育成のために、学校内での指導だけでなく、各家庭と連携した生徒指導を行っているか。	令和5年度		保護者との定期面談や家庭訪問等により、より強固な関係づくりに努める。	3.50	3.75
				3.11	2.36			
		令和4年度						
		3.00		3.64				
	生徒指導	8	いじめの防止に向け適切な指導がなされているか。また、いじめの早期発見、早期解決を図るための校内体制が整備されているか。	令和5年度		いじめの防止・早期発見・早期解決のため、人権教育、道徳教育に係る指導を行う。また、地域教育機関と連携を取り、地域とともに見守る体制づくりを継続する。	3.75	3.75
				3.44	2.71			
		令和4年度						
		3.33		3.57				
ご意見								
進路指導	9	生徒の能力・適性に応じた進路が実現されるような指導を行っているか。	令和5年度		生徒の能力・適性を把握しながら、早期の進路意識の向上を実現する組織的指導を行う。情報の共有等、進路指導に係る校内研修の充実を図る。	3.50	3.75	
			2.89	2.43				
			令和4年度					
			3.00	3.79				
	進路指導	10	進路指導に際して情報交換等保護者と十分に連携が図られているか。	令和5年度		三者面談や個人面談などの機会を意識的に増やす。特別支援の観点から職場開拓も行う。	3.50	3.50
				2.89	2.43			
		令和4年度						
		3.11		3.71				
ご意見								
行政日般	11	窓口や電話での対応は適切に行われているか。	令和5年度		保護者、各教育機関とのスムーズな連携を目指すため、丁寧な対応を心がける。	3.67	4.00	
			3.11	2.57				
			令和4年度					
			3.56	4.00				
	行政日般	12	証明書等の発行業務について適切に行われているか。	令和5年度		迅速で日数に余裕を持った発行に心がける。	3.67	4.00
				3.33	2.79			
令和4年度								
3.67	3.93							
ご意見								

※ 今回の評価結果を今後の教育に生かすため、ご意見等がありましたら記入してください。

--